

Masterpieces  
of  
Zen  
Culture  
from  
Ryosokuin

2021年  
11月29日[月] — 2022年  
2月3日[木]

いま開かれる秘蔵資料

両足院

花園大学歴史博物館開館20周年記念

墨梅図(部分) 維明周奎筆 江戸時代(18、19世紀) 展示期間:後期

◎事前予約制(予約方法については裏面をご参照ください)

花園大学歴史博物館 無聖館4階  
<https://www.hanazono.ac.jp>

◎前期:11月29日[月]—12月25日[土] ◎後期:1月7日[金]—2月3日[木] ※会期中、大幅な作品の展示替えを行います。  
休館日:日曜日、祝日、12月17日[金]、12月27日[月]—1月6日[木] ※但し、大学行事により、臨時休館する場合があります。  
開館時間:10時—16時(土曜日は14時まで)  
入館料:無料 主催:花園大学歴史博物館、公益財団法人 禅文化研究所 協力:両足院

花園大学歴史博物館  
開館20周年記念

# 両足院

いま開かれる秘蔵資料

両足院(京都市東山区)は龍山徳見(1284〜1358)を開基とする建仁寺山内塔頭です。龍山徳見は建仁寺開山・明庵栄西(1141〜1215)の法脈・黄龍派につらなる傑僧であり、両足院では師の法灯と教えが連綿と堅持されています。

また両足院は、五山文学における最高峰の寺院のひとつとしても知られています。江戸時代には、五山のなかでも学徳抜群の傑僧に与えられる「碩学」が授与されるなど、学問盛んな「建仁寺の学問面」の中核を担いました。さらに、両足院住持のうち雲外東竺等が碩学として対馬・以酩庵に輪住し、対朝鮮外交の一翼を担いました。このようなことから、両足院には質・量ともに他に類を見ない典籍が伝来しています。

このたび、花園大学歴史博物館と禅文化研究所(デジタルアーカイブス事業)との共同にて、書籍・絵画を中心とする両足院所蔵文化財の調査を行う機会を得ることができました。その共同調査の成果として、両足院の多彩な寺宝のなかから未紹介資料を中心に展観します。寺史関連資料をはじめ、以酩庵関連資料、中世・近世絵画の優品を通じ、両足院が歩んだ道を辿ります。



龍山徳見像  
室町～桃山時代(15～16世紀)【前期】



明庵栄西像 絶海中津賛  
南北朝～室町時代(14～15世紀)【後期】

Masterpieces of Zen Culture from Ryosokuin



墨梅図 希世彦彦賛  
伝周文筆 室町時代  
(15～16世紀)【後期】



達磨図 雲谷等顔筆  
桃山～江戸時代(16～17世紀)【前期】



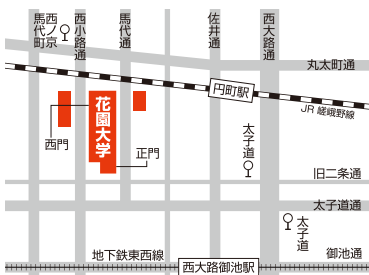
列子図  
桃山～江戸時代(16～17世紀)【後期】



布袋図 月舟寿桂賛  
室町時代・大永6年(1526)【前期】



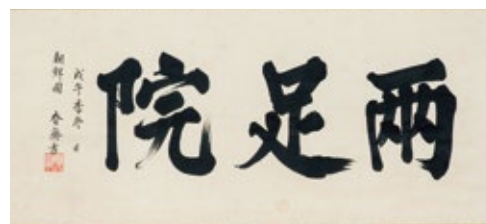
蓮舟観音図 伝明兆筆  
室町時代(16世紀)【後期】



〈交通案内〉●京都市駅より/JR嵯峨野線「円町駅」下車徒歩8分、市バス26・205「太子道」下車徒歩5分 ●京阪三条駅より/京都バス63・64・65「西ノ京馬代町」下車徒歩2分、地下鉄東西線「西大路御池駅」下車徒歩12分 ●阪急西院駅より/市バス26・27・特27・91・202・203・205「太子道」下車徒歩5分 ※駐車場がございませんので、お車のご来場はご遠慮ください。

**花園大学歴史博物館** 無聖館4階  
〒604-8456 京都市中京区西ノ京壺ノ内町8-1  
TEL 075-811-5181 (代)  
FAX 075-811-9664  
<https://www.hanazono.ac.jp>

◎事前予約制(本学学生・教職員は事前予約不要)  
事前予約はメールまたは電話にて受け付けております。ご来館の皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。  
[予約方法]  
●メール予約の場合/メールアドレス:museum@hanazono.ac.jp  
件名を「入館申請」とし、メール本文に(氏名)〈来館希望日〉〈来館希望時間〉〈来館予定人数(団体の場合)〉〈緊急時の連絡先〉をご記入ください。●電話予約の場合/電話番号:075-811-5181(代)  
受付時間:月～金曜日 10時～16時  
[予約時の注意事項]  
●来館希望日の前日16時(土曜日は14時 ※メール予約のみ)までにお申し込みください。日曜・祝日・全学休講日は休業日となりますので、余裕をもってお申込みください。●混雑時は入館人数の制限を行なう場合があります。また、団体での利用は10名を上限とします。●キャンパス入構時に、正門・西門で検温・手指の消毒をし、守衛室に歴史博物館へ来館の旨をお伝えください。 ※なお、新型コロナウイルス感染症拡大状況によっては、一部変更などが発生する場合があります。



額字「両足院」 安慎徽筆 江戸時代・延宝6年(1678)【後期】

【前期】…… 11月29日[月]—12月25日[土]  
【後期】…… 1月7日[金]—2月3日[木]  
※会期中、大幅な作品の展示替を行います。